

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立石川青少年の家	対象年度	令和4年度
------	-------------	------	-------

【目次】

I. 履行確認

1. 維持管理業務	1
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	4
(1) 利用実績		
1) 利用者数等		
2) 施設稼働率		
(2) 受付・接客		
(3) 広報		
(4) 情報管理		
(5) 職員研修の実施		
3. 主催事業	6
4. 自主事業	7

II. サービスの質の評価

1. 受入事業
2. 主催・自主事業

III. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		

IV. 総合評価

1. 目標
2. 評価結果

附表 経営状況分析シート

18

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立石川青少年の家	対象年度	令和4年度
指定管理者	公益社団法人うるま市シルバー人材センター 指定期間:平成31年4月～令和6年3月	所管課	教育庁 生涯学習振興課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○	○	利用の都度、利用団体による清掃 週2～3回シルバー会員による清掃	所内巡視簿 書類等確認	適正	現地確認により適切に実施されている。今後とも、職員による施設巡回・チェックを行い、環境美化に努めること。
〈定期清掃〉	○	○	貯水槽掃除 チリ回収(週2回)	報告書等書類確認 現地確認	適正	適切に実施されている。今後とも、利用状況等を勘案の上、計画的な実施に努めること。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		館内・施設内・登山道・下山道	所内巡視簿 書類等確認	適正	プログラムで利用する登山道の整備等、適切に実施している。今後とも継続すること。
電気設備点検		○	月次点検:2月毎1回 4/20、6/21、8/1、10/12、12/8、2/7 年次点検:年1回8/1	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
消防設備保守点検		○	定期点検:年2回 7/28、3/20	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。指摘事項への対応について所管課と調整の上、速やかに対処すること。
簡易水道設備点検		○	定期点検:年1回 6/3	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
浄化槽設備点検	-	-	-	-	-	-
ボイラー設備保守点検		○	定期点検:年2回 4/25、10/17	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。

昇降機設備保守点検		○	月次点検:3月毎1回 4/21、7/7、10/18、1/13	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
-----------	--	---	-----------------------------------	------------	----	---

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備		○	休所日以外17:00~8:30常駐1名 保安警備実施 休所日終日 常駐1名 保安警備実施	契約書、日誌等確認	適正	適切に実施されている。今後とも費用増加が見込まれるので、安心安全に配慮しつつ、実施方法を多方面から検討すること。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1件50万円未満の修繕を実施	○	○	計6件(325,400円) 室外機基板・ファン取替、公用車メーター交換 作動式スポット型感知器交換、室内機版 ファンモーター取替、電灯リレー取替え、Vベルト交換	請求書等、書類確認。及び現物確認	適正	適切に実施されている。今後も所管課との連携を図りながら、計画的な修繕に努めること。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 100千円 購入なし	-	-	-	-	-	改築時に備品を購入したことや指定管理者本部からの借用により購入すべき備品は特にない。今後、必要な備品があれば所管課と連携を図りながら、計画的な整備に努めること。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		年2回実施 6/3実施(6/3消防へ報告) 1/6実施(1/6消防へ報告)	届出書等、書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。毎年の訓練であるので、マンネリ化しないよう、実施方法を工夫すること。
避難訓練	○		年2回実施 6/3実施(6/3消防へ報告) 1/6実施(1/6消防へ報告)	届出書等、書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。毎年の訓練であるので、マンネリ化しないよう、実施方法を工夫すること。

(7)料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収	○		令和4年度実績 628千円 各種法規、現金 取扱所内規程に 基づき徴収	領収書等、関係書 類確認	適正	適切に実施されている。今 後とも、各種法規や所内 ルールに基づき、適切に 処理すること。小口現金の 管理を適切に行うこと。必 要に応じてルール確認研 修等を適宜実施すること。
実費負担等徴収	○		令和4年度実績 2,346千円 各種法規、現金 取扱所内規程に 基づき徴収(薪、 キャンプファイ ヤー、シーツ、ラ ンドリー、教材 費、皿)	領収書等、関係書 類確認	適正	適切に実施されている。今 後とも、各種法規や所内 ルールに基づき、適切に 処理すること。小口現金の 管理を適切に行うこと。必 要に応じてルール確認研 修等を適宜実施すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	(1)～(7)全ての項目で概ね適切に維持管理が行われている。 各種研修の受講や所内研修の実施、委託業務の仕様書・契約書等の見直しに取り組み、 業務の質の向上及び費用の縮減に努めること。
--------------------	--

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

	令和3年度 実績	事業計画 (目標値)	令和4年度 実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
利用者延べ数	27,416人	40,000人	39,757人	145%	99%	施設利用がコロナ禍前のように戻りつつあるが、上半期にキャンセルも多かったため、目標値には届かなかった。 小学校の宿泊学習の受入が非常に多いため、予約申込時の日程調整が指定管理者の負担となっている。 また、一般団体が利用できる日時が限られるため、利用が少ない。
(利用者内訳)						
学校教育	12,428人	-	22,959人	185%	-	
社会教育	0人	-	255人	-	-	
その他	14,988人	-	16,543人	110%	-	
(参考1)施設ごとの内訳	41,763人	-	60,514人	145%	-	
宿泊室	4,668人	-	9,400人	201%	-	
研修室	7,075人	-	12,960人	183%	-	
体育館(プレイホール)	7,064人	-	10,965人	155%	-	
キャンプ場	0人	-	45人	-	-	
その他	22,956人	-	27,144人	118%	-	
(参考2)利用者実数	25,082人	-	30,312人	121%	-	
(参考3)利用団体数	4,177	-	4,367	105%	-	

【評価基準 (①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

評価(①利用状況)

B

2) 施設稼働率

	令和3年度 実績	事業計画 (目標値)	令和4年度 実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
開所日数	223日	307日	316日	142%	103%	前年度は緊急事態宣言を受けた利用者受入停止があったため、利用日数が前年度比139%となった。
利用日数	223日	307日	310日	139%	101%	
利用率	100%	100%	98%	98%	98%	

(2) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
全職員が対応可能な体制の構築	○		朝礼及び月会議での情報共有	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。今後とも、定期・臨時会議を実施し、情報共有に努めること。常に利用者の立場に立った、誠意ある対応を心がけること。

(3) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP、新聞、館内掲示や配布物による事業等のアピールを実施	○		定期的なホームページの更新、新聞・広報への掲載	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。HPの更新については施設写真等は全面的に更新が必要。より積極的な広報に努めること。

(4) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施する	○		個人情報書類の管理、シュレッターの使用	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。今後とも、所内ルールの徹底や研修の実施等により全職員の意識の持続、向上に努めること。

(5) 職員研修の実施

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
予算205,000円 青少年教育施設 職員研修会等 主催・自主事業に係る職員のスキルアップ研修の実施	○		屋外整備研修「刈払機・チェーンソー・安全講習」(年間4回) 野外炊飯研修(年間5回) 登山研修会(年間6回) キャンプファイヤー指導研修(年間1回) 視聴覚機器研修(年間1回)	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。今後とも所内ルールの徹底や研修の実施等により全職員の技術・指導力向上に努めること。

3. 主催事業

事業計画	実施主体		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
初めてのキャンプ	○		4月16日～17日	家族	20人	16人	80%	概ね計画どおりの実績となった。キャンセルを見越して受け入れ可能か検討する余地がある。
宿泊指導者研修会前期	○		5月6日	宿泊学習指導者	30人	20人	67%	計画を下回る実績となった。ゴールデンウィーク期間中のため参加者が少ないと思われる。開催時期の検討が必要である。
ホテルウォッチング	○		6月4日	家族	30人	23人	77%	概ね計画どおりの実績となった。天候に左右される事業なので安全面を工夫する必要がある。
親子宿泊自然体験	○		7月16日～17日	家族	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
宿泊指導者研修会中期	○		8月2日	宿泊学習指導者	30人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
宿泊指導者研修会後期	○		8月17日	宿泊学習指導者	30人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
オータムキャンプ	○		10月9日～10日	家族	20人	17人	85%	概ね計画どおりの実績となった。キャンセルを見越して受け入れ可能か検討する余地がある。
母子・父子家庭キャンプ	○		3月4日～5日	家族	20人	12人	60%	参加人数は計画を下回ったが、計画、実績ともに家族5組だったため、計画どおりの実績である。キャンセルを見越して受け入れる可能か検討する余地がある。
石川岳自然観察	○		3月12日	家族	20人	15人	75%	参加人数は計画を下回ったが、計画、実績ともに家族5組だったため、計画どおりの実施である。天候に左右される事業なので安全面を工夫する必要がある。
計					140	103	74%	実施6事業、中止3事業

4. 自主事業

事業計画	実施主体		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
山の日・健康登山	○		8月11日	成人	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
わんぱく登山隊	○		3月18日	小1～小3	20人	22人	110%	計画を上回る実績となった。天候に左右される事業なので安全面を工夫する必要がある。
計					20人	22人	110%	実施1事業、中止1事業

5. 共催事業等

事業計画	実施主体		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
なし								

2. 運営業務 3. 主催事業 4. 自主事業 5. 共催事業等 取組改善案	小学校の宿泊学習の受入が多いため、主催・自主事業を縮小せざるを得ない状況となっている。 また、一般団体が利用できる日時も限られ、受入が少ない状況になっている。 宿泊学習の受入をしても、一般団体が利用できるような仕組み作りが必要である。
--	---

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価			
維持管理業務	研修で利用する施設・設備・用具について 〈満足度〉100% (※1) ・とても良い 82% (84票) ・良い 18% (19票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・キャンプファイヤーも雨天でもできるのでよかった。 ・プロジェクター3面あって、充実してる。建物も新しく、きれいで使いやすい!! ・清潔に保たれていて使いやすい。 (悪い意見) ・なし	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% (※1) ・とても良い 77% (96票) ・良い 23% (28票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・ピロティやファンタジーステーションなど、多目的に利用できる。 ・清潔で安全な施設・設備用具でした。 ・きれいに整っている。 (要望) ・そうじ道具がたくさんあるとたすかります。そうじがしやすいです。	S	専門職員にて、区分された担当区域の安全点検・整備を実施している。今後も目を配り適宜対応したい。またシルバー会員にて適宜清掃・整備も実施している。 掃除用具については、他の利用者が使用後にきちんと片付けせず、不足に感じられることがあるため、利用者に元あった場所への片付けを呼びかけるとともに、職員も適宜確認して対応する。	安全点検をこまめに行い、修繕箇所が見つかり次第、所管課と連携を図りながら計画的な修繕・備品購入を行うこと。
維持管理業務	宿泊で利用する施設・設備・用具について 〈満足度〉100% (※1) ・とても良い 84% (32票) ・良い 16% (6票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・空調もありとても快適でした。 ・感染対策がしっかりしていて、安心して使用することができました。 ・子ども達が楽しんで就寝できる2Fベッド、改築した部屋、全て良い。 (悪い意見) ・なし	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% (※1) ・とても良い 75% (71票) ・良い 25% (24票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・新しい施設で十分に満足している。 ・暖房もあり、よかったです。 ・清潔・整理せいとんが徹底されていて気持ちよく使わせていただいた。 (要望) ・清掃用具、ほうき(外)もあるといいです。 ・個別の部屋のクーラーが早めに付いてくれたらうれしい。 ・エアコンのききがあまりよくないように感じた。児童が寝苦しさを訴えてきていたので寝つくまではもう少し低温でもいいかと思う。	S	専門職員にて、区分された担当区域の安全点検・整備を実施している。今後も目を配り適宜対応したい。またシルバー会員にて適宜清掃・整備も実施している。 クーラーの稼働時間、温度設定については、所管課からの通知に基づき対応している。	安全点検をこまめに行い、今後も利用者が宿泊しやすい環境づくりを心がけ除菌作業も徹底している。また所管課と連携を図り、計画的な修繕・備品購入に努めること。
維持管理業務	浴室・トイレの施設・設備について 〈満足度〉100% (※1) ・とても良い 88% (29票) ・良い 12% (4票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・常に清潔で石けんやハンドソープが準備がされていて助かります。 ・感染対策がしっかりしていて、安心して使用することができました。 ・コロナ対策での着替えとシャワーが通し番号で分かりやすかったです。 (悪い意見) ・シャワーの水圧が弱く、洗うのに時間がかかったので、もう少し強いとよい。	〈満足度〉90%	〈満足度〉98% (※1) ・とても良い 70% (80票) ・良い 28% (32票) ・悪い 2% (2票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・シャワーで区切られているので利用しやすい ・コロナ対策されており、案内(説明)も分かりやすい。 ・明るくて、きれいで、使用しやすいです。 (悪い意見) ・シャワー室の水圧が弱すぎます。これで10分以内で入るのは、難しいと感じました。 ・シャワーのお湯がほとんどでなくてこまりました。さむかったです。シャワーのカーテンが何か所か破れていました。 (要望) ・きれいに使用されていますが、便座のフタがあるといいと思います。 (感染予防) ・シャワーの水圧を強くしてほしい。 ・女子更衣室? シャワーのカーテンの開け閉めのスムーズさ。(行いにくい...)	S	専門職員にて、区分された担当区域の安全点検・整備を実施している。今後も目を配り適宜対応したい。水温・水圧も適宜調整を行いたい。 シャワーの水圧は、毎回、利用前に職員が調整している。 また、シャワーカーテンについては構造上やむを得ないものであり、利用者に理解を求めている。	改善要望があれば再度調整をする。今後も清掃をこまめに行い、衛生面にも十分注意を払うこと。

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
		令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価			
維持 管理 業務	食堂の施設・設備について	<満足度>100%(※1) ・とても良い88%(29票) ・良い12%(4票) ・悪い0%(0票) ・とても悪い0%(0票)	<満足度> 90%	<満足度>100%(※1) ・とても良い 87%(79票) ・良い 13%(12票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	S	食堂職員にて、区分された担当区域の安全点検・整備を実施している。今後も目を配り適宜対応したい。	衛生面にも注意を払い、今後も利用者が利用しやすい設備管理を心がけること。
		(良い意見) ・きれいに整備されており、とても満足です。 ・感染対策がしっかりしていて、安心して使用することができました。 ・全てが見通せる造りとなっていて行動がしやすかったです。 (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・とても清潔でよかった。コロナ対策もバッチリ！！ ・食堂の方々がとてもいねいに対応してくださり、ありがとうございました。 ・とてもきれいで使いやすかったです。 (悪い意見) ・なし			
運営 業務	食堂の提供するメニューについて	<満足度>100%(※1) ・とても良い72%(28票) ・良い28%(11票) ・悪い0%(0票) ・とても悪い0%(0票)	<満足度> 90%	<満足度>100%(※1) ・とても良い 74%(68票) ・良い 26%(24票) ・悪い0%(0票) ・とても悪い0%(0票)	S	利用団体の要望に応え柔軟に対応している。	今後も利用者が満足できるメニューを提供できるよう、工夫・改善を心がけること。
		(良い意見) ・味、量、バランスもとてもよかったです。 ・万人がおいしいメニューで子ども達も大変よろこんでいました。 ・アレルギー対応も丁寧に対応していただき、児童も喜んでいました。 (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・アレルギーに対応して頂き、本当にありがとうございました。 ・みそ汁が大好評でした。また食堂内はとても清潔感があり、楽しい雰囲気でも過ごせました。 ・ビーガンのメニューも用意していただいで感謝します。 (悪い意見) ・なし			
運営 業務	施設が提供する活動プログラムについて	<満足度>100%(※1) ・とても良い83%(65票) ・良い17%(13票) ・悪い0%(0票) ・とても悪い0%(0票)	<満足度> 90%	<満足度>100%(※1) ・とても良い 86%(93票) ・良い 14%(15票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	S	受入業務対応で利用団体の要望に応え柔軟に対応している。	今後も安全対策を十分に行い、職員同士で研鑽を積みながらアイデアを出し合い、プログラムの改善に努めること。
		(良い意見) ・登山に参加できない児童もどんぐり工作ができ満足でした。 ・ナイトウォークや野外炊飯体験は、子ども達の記憶に刻まれました。 ・安全面を配慮しながら、ガイドをしてくださいました。ありがとうございます。植物や昆虫の説明も聞いてみたいと思いました。 (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・登山Cコースは厳しいですが貴重な体験になりました。 ・カレーづくりの説明が楽しくて子ども達も喜んで聞いていました。 ・登山できない児童もどんぐり工作ができて楽しかったようです。ありがとうございました。 (要望) ・頂上の広場がもう少し広いと達成感も大きくなると思う。整備できると良い。			

評価項目	第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価				
運営業務	電話や窓口での対応、プログラムの指導について	〈満足度〉100% (※1) ・とても良い 88%(83票) ・良い 12%(11票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% (※1) ・とても良い 90%(108票) ・良い 10%(12票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	S	受入業務対応で利用団体の要望に応え柔軟に対応している。	利用者からの満足度は高い。今後も、常に利用者の立場に立ち、誠意ある対応を心がけること。
		(良い意見) ・急な変更や質問にも丁寧に対応していただきました。 ・事前の連絡でも細かい配慮があり、助かりました。 ・実物を使った分かりやすい説明と、心温かい対応でした。		(良い意見) ・子ども達やスタッフにわかりやすくていねいな説明でした。ありがとうございます。 ・電話での対応がとてもあたたかく、相談しやすかったです。ありがとうございます。 ・細かく説明してもらったのでわかりやすかったです。			
		(悪い意見) ・なし		(悪い意見) ・なし			
運営業務	施設の利用料金について	〈満足度〉100% (※1) ・とても良い 84%(71票) ・良い 16%(14票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% (※1) ・とても良い 85%(95票) ・良い 15%(17票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	S	概ね高評価である。料金徴収や減免については、厳密に行う必要がある。	物価高騰や委託費高騰を受け、利用料金の見直しについて検討する余地がある。
		(良い意見) ・免除申請書提出で無料で利用でき、うれしいです。 ・全ての料金、とても良かったです。 ・利用しやすい料金だと感じました。		(良い意見) ・設備も新しく利用料金が安く助かりました。 ・照明込みの金額でお安くたすかります。 ・安くて助かります。ありがとうございます。			
		(悪い意見) ・なし		(要望) ・引率の割引が当日参加人数で決まるので困った。参加予定人数で設定してほしい。			
運営業務	食事料金について	〈満足度〉100% (※1) ・とても良い 75%(39票) ・良い 25%(13票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% (※1) ・とても良い 62%(61票) ・良い 38%(38票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	S	概ね高評価である。	物価高騰の影響等も踏まえ、可能な範囲で、利用者が満足できる料金設定を心がけること。
		(良い意見) ・食事の量・メニューが小学生にとっても合っていました。 ・とても有難い料金でした。		(良い意見) ・安くて助かります。			
		(悪い意見) ・なし		(悪い意見) ・なし			

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均

各評価項目においてはそれぞれの満足度

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

C : 70%未満

II. サービスの質の評価

2. 主催・自主事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価			
運営業務（主催・自主事業） 事前の広報について	〈満足度〉%（※1） ・とても良い0%（0票） ・良い0%（0票） ・悪い0%（0票） ・とても悪い0%（0票） （良い意見） （悪い意見）	〈満足度〉 90%	〈満足度〉100%（※1） ・とても良い61%（34票） ・良い 39%（22票） ・悪い 0%（0票） ・とても悪い 0%（0票） （良い意見） ・うるま市広報。 ・昨年からはホームページをチェックしていた。 ・自然にふれて良かった。ホームページ。 （悪い意見） ・なし	S	概ね高評価である。	HPなども有効活用し、写真も掲載しながら事業内容を分かりやすく伝える工夫を努めること。
業運営業務（主催・自主事業） 電話や窓口の対応について	〈満足度〉%（※1） ・とても良い0%（0票） ・良い0%（0票） ・悪い0%（0票） ・とても悪い0%（0票） （良い意見） （悪い意見）	〈満足度〉 90%	〈満足度〉100%（※1） ・とても良い82%（46票） ・良い 18%（10票） ・悪い 0%（0票） ・とても悪い 0%（0票） （良い意見） ・ていねいに案内してくれた。 ・丁寧な対応していただきました。 ・とても丁寧に優しく対応して頂き、うれしかったです。 （要望） ・先着順は、改めた方がいい。	S	概ね高評価である。 事業の受付開始後、すぐに定員に達することがあるため、抽選で参加者を決定することとした。	利用者から高い評価を得ている。今後も常に利用者の立場に立ち、丁寧に誠実な対応を努めること。
運営業務（主催・自主事業） 事業の内容について	〈満足度〉%（※1） ・とても良い0%（0票） ・良い0%（0票） ・悪い0%（0票） ・とても悪い0%（0票） （良い意見） （悪い意見）	〈満足度〉 90%	〈満足度〉100%（※1） ・とても良い93%（54票） ・良い 7%（4票） ・悪い 0%（0票） ・とても悪い 0%（0票） （良い意見） ・沢山ドリンクを用意いただいたり、最後の写真のプレゼントもとても嬉しかったです。 ・何から何まで初体験でめっちゃたのしかったです。 ・草木や生き物などの話がよかったです。 （悪い意見） ・なし	S	概ね高評価である。	参加者の満足度は高い。今後も参加者の声を参考にしながら、既存事業の改善を心がけること。 また、職員同士で研鑽を積み、アイデアを出し合いながら県民のニーズに応えたプログラム開発を努めること。
運営業務（主催・自主事業） 講師の進め方について	〈満足度〉%（※1） ・とても良い0%（0票） ・良い0%（0票） ・悪い0%（0票） ・とても悪い0%（0票） （良い意見） （悪い意見）	〈満足度〉 90%	〈満足度〉100%（※1） ・とても良い86%（61票） ・良い 14%（10票） ・悪い 0%（0票） ・とても悪い 0%（0票） （良い意見） ・一家族に担当が付いてくれたことで、安心でした。 ・ゆっくり丁寧に話し下り、とても分かりやすかったです。 ・細部にわたり親切に対応されて分かりやすかったです。 （要望） ・声が聞き取りにくかったで、ピンマイクの使用などの工夫が必要。	S	概ね高評価である。 講師との打合せを密に行うようにしている。	今後も参加者が満足でき、目的達成に適した講師を選定し、連携に努めること。
運営業務（主催・自主事業） 参加費について	〈満足度〉%（※1） ・とても良い0%（票） ・良い0%（0票） ・悪い0%（0票） ・とても悪い0%（0票） （良い意見） （悪い意見）	〈満足度〉 90%	〈満足度〉100%（※1） ・とても良い92%（44票） ・良い 8%（4票） ・悪い 0%（0票） ・とても悪い 0%（0票） （良い意見） ・内容盛りだくさんで、お安くありがたいです。 ・こんなにお得な参加費で、こんなに沢山経験させて頂き本当にありがたいです。 ・価格もリーズナブルで良かった。 （悪い意見） ・なし	S	概ね高評価である。	参加者の満足度は高い。今後も参加者が満足・納得できる参加費設定に努めること。

1. 受入事業 2. 主催・自主事業 総合評価 (各評価項目の平均)	1. 受入れ事業 (満足度) 99% 2. 主催・自主事業 (満足度) ※未実施 総合評価 (満足度) 99%	(満足度) 90%	1. 受入れ事業 (満足度) 99% 2. 主催・自主事業 (満足度) 100% 総合評価 (満足度) 99%	評価 (②満足度) S	利用者から高評価を受けている。今後とも高評価をいただけるよう、施設職員一同、研鑽に努める。	全体的に利用者から好評価を得ており、適切な対応が来ている。
---	--	--------------	--	-----------------------	---	-------------------------------

【評価基準 (②満足度)】
 総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満
 B : 70%以上、80%未満
 C : 70%未満

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合 (5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「悪い」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

1. 受入事業 2. 主催・自主事業 II. サービスの質 の確認・評価 取組改善案	小学校の宿泊学習の受入が多いため、主催・自主事業を縮小する状況ではあるが、利用者の満足度は高い。今後、主催・自主事業数の増加、さらなる充実が必要である。 また、施設の維持管理、運営業務について、今後も、利用者にも満足していただけるよう取り組む必要がある。
--	--

III. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 収支

(1) 収入

(単位:千円)

収入項目	令和3年度実績	事業計画	令和4年度実績	前年比(%)	計画比(%)	特記事項	
計	106	3,600	628	592%	17%		
利用料金収入	宿泊室	40	2,600	455	1138%	18%	
	キャンプ場	0	200	0	-	0%	
	研修室及び訓練室	27	400	56	207%	14%	
	プレイホール(体育館)	39	400	117	300%	29%	
指定管理料	41,143	41,143	41,143	100%	100%		
計	564	3,500	2,346	416%	67%		
自主事業収入	主催事業収入	0	500	89	-	18%	
	自主事業収入	3	500	4	133%	1%	
	事業収入その他(薪代・シーツ代等)	561	2,500	2,253	402%	90%	
その他収入(自販機電気料等)	140	200	523	374%	262%	指定管理者本部から繰入300千円	
雑収益	0	0	0	-	-		
合計(A)	41,953	48,443	44,640	106%	92%		

(現状分析・課題)

コロナ禍前のように利用者が戻りつつあり、利用料金収入は、前年度から増加している。しかし、免除対象者や日帰り登山者が多いため、計画比17%となっている。

また、小学校の宿泊学習の受け入れを優先したため、主催・自主事業収入も計画と比較するとかなり少なかった。

収入増に向けて、一般団体・利用者を増やす取り組みが必要である。

(2) 支出

(単位:千円)

支出項目	令和3年度実績	事業計画	令和4年度実績	前年比	計画比	特記事項	
人件費	23,502	24,274	24,189	103%	100%		
賃金	0	0	0	-	-		
報償費	0	200	92	-	46%	事業の未実施	
旅費	27	374	6	22%	2%	オンライン研修の増加	
計	4,017	7,548	5,298	132%	70%		
需用費	消耗品費	759	1,686	583	77%	35%	
	燃料費	165	150	282	171%	188%	
	印刷製本費	92	100	111	121%	111%	
	光熱水費	2,915	5,112	3,961	136%	77%	
	修繕料	86	500	361	420%	72%	
	その他	0	0	0	-	-	
計	482	526	459	95%	87%		
役務費	通信運搬費	263	276	242	92%	88%	
	手数料	69	100	67	97%	67%	
	損害賠償保険料	128	135	140	109%	104%	
	火災保険料	0	0	0	-	-	
	自動車保険料	22	15	10	45%	67%	
	その他	0	0	0	-	-	
委託料	9,911	10,851	10,105	102%	93%		
使用料及び賃借料	810	2,173	1,886	233%	87%		
備品購入費	0	100	0	-	0%		
負担金	12	75	23	192%	31%		
減価償却費	0	0	0	-	-		
間接経費	0	0	0	-	-		
計	2,504	2,322	2,530	101%	109%		
公課費	消費税相当額分	2,443	2,267	2,431	100%	107%	
	その他公課費	61	55	99	162%	180%	
その他	0	0	0	-	-		
合計(B)	41,265	48,443	44,588	108%	92%		

(現状分析・課題)

物価高騰や電気料金の値上げ等に対応するため、サービスの質の維持向上を図りつつ、費用の縮減に努める必要がある。

2. 経営分析指標

評価指標	令和3年度 実績	事業計画	令和4年度 実績	前年比	計画比	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B)) (単位:千円)	688	0	52	8%	-	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(B))	1.6%	0.0%	0.1%	7%	-	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	0.3%	7.4%	1.4%	557%	19%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	57.0%	50.1%	54.3%	95%	108%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	24.0%	22.4%	22.7%	94%	101%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数) (単位:円)	1,505	1,211	1,122	75%	93%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数) (単位:円)	1,501	1,029	1,035	69%	101%	
(現状分析・課題) 指定管理者本部からの繰入もあったため、事業収支はほぼ計画どおりとなった。また、延利用者数が増加したことにより、利用者あたりのコストも前年度から改善している。						

評価(③財務状況)	A	【評価基準(③財務状況)】 収益率(事業収支/収入合計) A: 0%以上 B: -5%以上、0%未満 C: -5%未満
-----------	---	--

III. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	新規利用者及びリピーターの獲得によりさらなる利用者増を図るとともに、主催・自主事業の回数増、一般団体の受け入れ増など、収入増に向けた取り組みが必要である。
------------------------------------	---

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支／収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入／収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置が確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出／利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
成果指標	①利用状況	利用者数	40,000人	40,224人	40,449人	40,676人
	②満足度	満足度	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
財務指標	③財務状況	収益率	0%	0%	0%	0%

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和3年度実績	事業計画(目標値)	令和4年度実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和5年度目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	利用者数	27,416人	40,000人	39,757人	145%	99.4%	施設利用がコロナ禍前のように戻りつつあるが、上半期にキャンセルも多かったため、目標値には届かなかった。小学校の宿泊学習の受入が非常に多いため、予約申込時の日程調整が指定管理者の負担となっている。また、一般団体が利用できる日時が限られるため、利用が少ない。	B (0点)	小学校の宿泊学習の受入が多いため、主催・自主事業を縮小せざるを得ない状況となっている。また、一般団体が利用できる日時も限られ、受入が少ない状況になっている。宿泊学習の受入をしても、一般団体が利用できるような仕組み作りが必要である。	40,224人
	②満足度	満足度	99.0%	90.0%	99.0%	100%	111%	全体的に利用者から好評価を得ており、適切な対応が出来ている。	S (20点)	小学校の宿泊学習の受入が多いため、主催・自主事業を縮小する状況ではあるが、利用者の満足度は高い。今後、主催・自主事業数の増加、さらなる充実が必要である。また、施設の維持管理、運営業務について、今後も、利用者に満足していただけるよう取り組む必要がある。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	2.0%	0.0%	0.1%	5%	-	指定管理者本部からの繰入もあったため、事業収支はほぼ計画どおりとなった。また、延利用者数が増加したことにより、利用者あたりのコストも前年度から改善している。	A (5点)	新規利用者及びリピーターの獲得によりさらなる利用者増を図るとともに、主催・自主事業の回数増、一般団体の受け入れ増など、収入増に向けた取り組みが必要である。	0%
活動指標	④重点取組事項	登山道点検(10回) キャンプ場点検(10回) ナイトウォークコース点検(10回)	第1・第2・第3研修室(オンライン会議可能)・宿泊施設消毒作業短縮(20分)目標を概ね達成	登山道点検(10回) キャンプ場点検(10回) ナイトウォークコース点検(10回)	登山道点検(16回) キャンプ場点検(24回) ナイトウォークコース点検(14回)	-	-	月に1回は点検を行えている。登山道やナイトウォークコースの点検は時間がかかるため時間確保に努めていきたい。	S (10点)	登山利用者が増加しているため、点検を徹底する必要がある。	登山道点検(10回) キャンプ場点検(10回) ナイトウォークコース点検(10回)
総合評価		概ね適正に維持管理、運営できている。						A (35点)			

※「現状分析・課題」、「取組改善案」は6-1～IIIから転記する。

※「目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

S：110%以上

A：100%以上、110%未満

B：80%以上、100%未満

C：80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

S：90%以上

A：80%以上、90%未満

B：70%以上、80%未満

C：70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

A：0%以上

B：-5%以上、0%未満

C：-5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

S：目標を大きく上回る

A：目標を概ね達成

B：目標を下回る

C：目標を大きく下回る

【各評価項目点数】

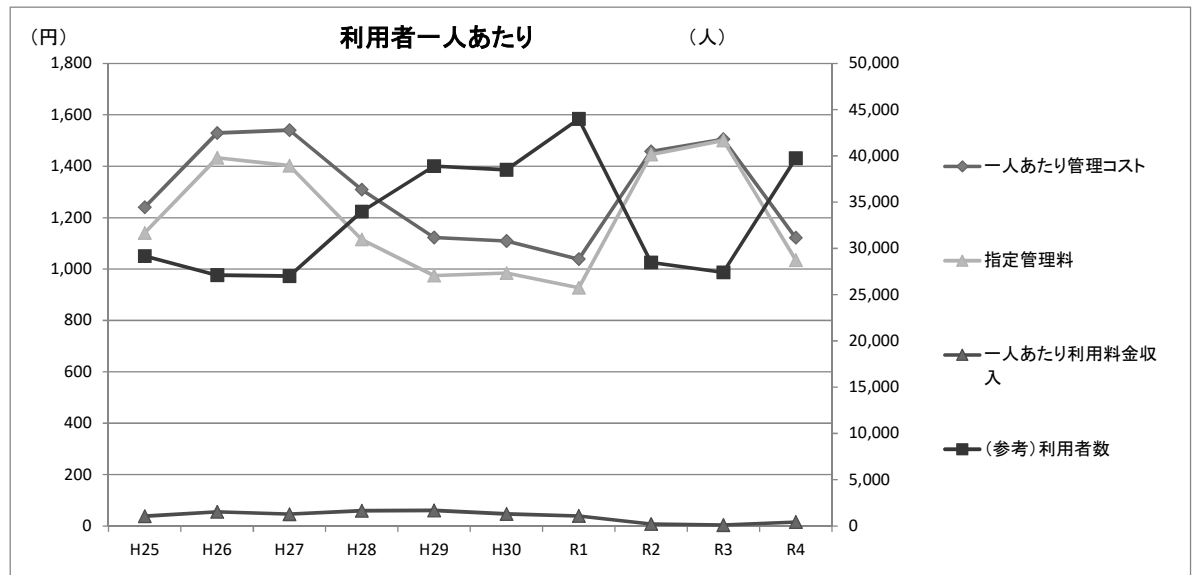
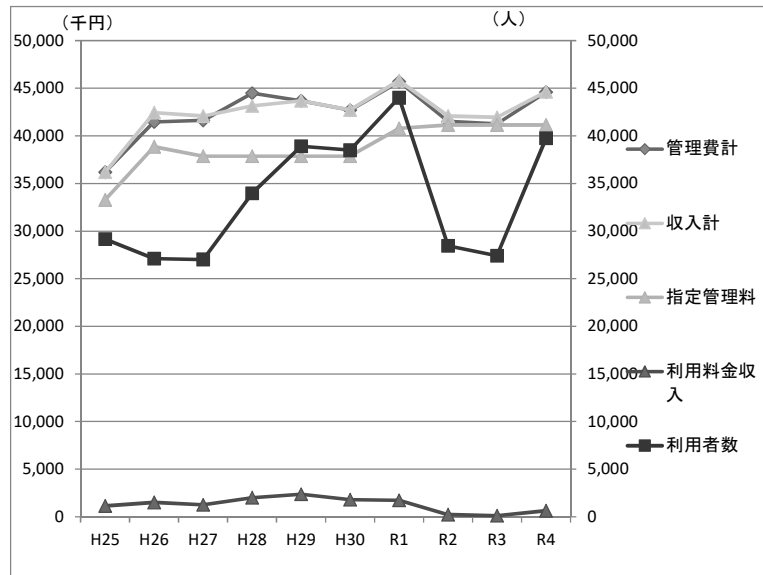
	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	—	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

【総合評価基準】

	総合評価基準
S	40点以上 <small>かつ各評価項目において C評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

経営状況分析シート【施設名称:石川青少年の家】

指標		単位	直営				指定管理①			指定管理②			指定管理③									
			H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
成果指標	利用者数	目標	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39,118	39,337	39,557	39,779	40,000	40,224	40,449	40,676
		実績	人	-	-	-	31,916	32,165	33,991	29,177	27,115	27,014	33,974	38,900	38,498	44,000	28,468	27,416	39,757	-	-	-
		目標比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98.4%	111.9%	72.0%	68.9%	99.4%	-	-	-
		H22比	%	-	-	-	-	101%	107%	91%	85%	85%	106%	122%	121%	138%	89%	86%	125%	-	-	-
財務指標	指定管理料	千円	-	-	-	0	33,937	33,817	33,272	38,851	37,887	37,887	37,887	37,887	40,769	41,143	41,143	41,143	-	-	-	
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%	-	-	-	0.0%	104.5%	90.0%	91.9%	93.7%	91.0%	85.2%	86.7%	88.7%	89.2%	99.1%	99.7%	92.3%	-	-	-	
	利用料金収入	千円	-	-	-	1,117	2,603	1,254	1,125	1,505	1,240	2,008	2,362	1,790	1,740	221	106	628	-	-	-	
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%	-	-	-	100.0%	7.0%	3.4%	3.1%	3.5%	2.9%	4.7%	5.4%	4.2%	3.8%	0	0	0	-	-	-	
	事業収入	千円	-	-	-	0	21	113	30	201	2,767	3,118	3,311	2,877	3,136	590	564	2,346	-	-	-	
	その他収入	千円	-	-	-	0	643	2,141	1,760	1,885	199	140	126	158	169	135	140	523	-	-	-	
	収入計	千円	-	-	-	1,117	37,204	37,325	36,187	42,442	42,093	43,153	43,686	42,712	45,814	42,089	41,953	44,640	-	-	-	
	管理費計	千円	-	-	-	64,308	32,466	37,594	36,187	41,464	41,618	44,482	43,686	42,697	45,690	41,517	41,265	44,588	-	-	-	
	収支	千円	-	-	-	-63,191	4,738	-269	0	978	475	-1,329	0	15	124	572	688	52	-	-	-	
	収益率(収支/収入計)	%	-	-	-	-5657.2%	12.7%	-0.7%	0.0%	2.3%	1.1%	-3.1%	0.0%	0.0%	0.3%	1.4%	1.6%	0.1%	-	-	-	
/単位	一人あたり管理コスト	円	-	-	-	2,015	1,009	1,106	1,240	1,529	1,541	1,309	1,123	1,109	1,038	1,458	1,505	1,122	-	-	-	
	一人あたり指定管理料	円	-	-	-	0	1,055	995	1,140	1,433	1,402	1,115	974	984	927	1,445	1,501	1,035	-	-	-	
	一人あたり利用料金収入	円	-	-	-	35	81	37	39	56	46	59	61	46	40	8	4	16	-	-	-	



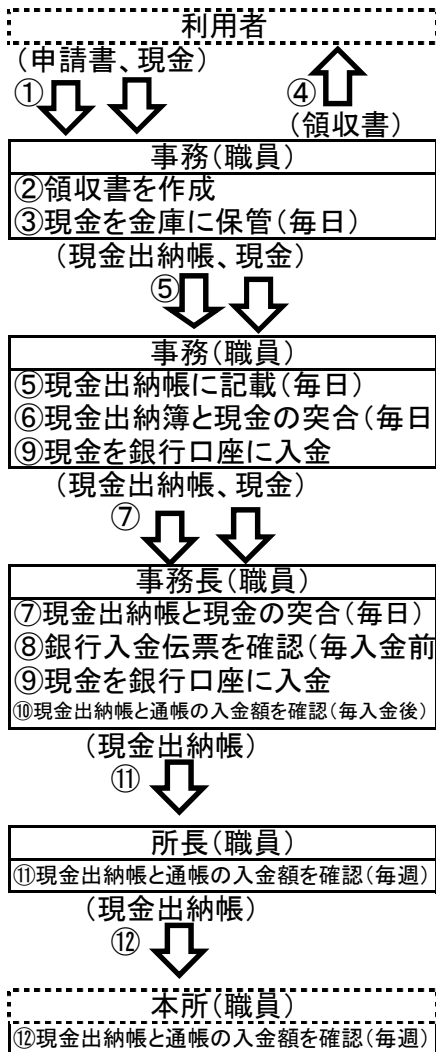
実績変動の要因分析

R4年度	
R3年度	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、利用者数及び利用料金収入の減
R2年度	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、利用者数及び利用料金収入の減
R1年度	

料金徴収フロー図

利用料金の名称	県立石川青少年の家 施設利用料金	施設の名 称	県立石川青少年の家
---------	---------------------	--------	-----------

フロー図	利用料金の種類と金額																							
<p> …… 職員等 …… 職員等以外 …… 書類等の流れ …… 現金の流れ </p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>利用料金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">宿泊室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき320円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき630円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">キャンプ場</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき260円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">研修室及び訓練室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1室1時間につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1室1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">プレイホール (大研修室・体育館)</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1時間につき730円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考)</p> <p>1 「児童及び生徒」とは、就学前の幼児及び小学校の児童並びに中学校及び高等学校の生徒その他これらに準ずる者をいい、「一般及び学生」とは、「児童及び生徒」に該当しない者をいう。</p> <p>2 研修室及び訓練室並びにプレイホールに係る基準額は、これらの施設を利用する団体(利用者が個人である場合にあつては、当該個人)を単位とする。</p> <p>※利用料金の減免については、「沖縄県立青少年の家の設置及び管理に関する条例」に定めるところによる。</p>	区分		利用料金額	宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円	一般及び学生	1人1泊につき630円	キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円	一般及び学生	1人1泊につき260円	研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円	一般及び学生	1室1時間につき370円	プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円	一般及び学生	1時間につき730円
区分		利用料金額																						
宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円																						
	一般及び学生	1人1泊につき630円																						
キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円																						
	一般及び学生	1人1泊につき260円																						
研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円																						
	一般及び学生	1室1時間につき370円																						
プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円																						
	一般及び学生	1時間につき730円																						



- ① 事務職員が利用者から申請書と現金を受取る。
- ② 事務職員は領収書を作成。
- ③ 現金を金庫に保管。
- ④ 事務職員は利用者へ領収書を渡す。
- ⑤ 事務職員は現金出納帳に記載する
- ⑥ 事務職員は現金出納帳と現金を突合をする。(毎日)
- ⑦ 事務長は現金出納帳と現金の突合をする。(毎日)
- ⑧ 事務長は銀行入金前に銀行入金伝票を確認(毎入金前)
- ⑨ 事務職員・事務長は現金を口座に入金(毎週)
- ⑩ 事務長は現金出納帳と通帳の入金額を確認(毎入金後)
- ⑪ 所長は現金出納簿と通帳の入金額を確認(毎週)
- ⑫ 本所職員は現金出納帳と通帳の入金額を確認(毎週)

労働条件等自主点検表

施設名称	沖縄県立石川青少年の家	対象年度	令和4年度
指定管理者名	公益社団法人うるま市シルバー人材センター		

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所に○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果						
<p>1 労働条件の明示</p> <p>労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません〔労働基準法（以下「法」といいます。）第15条〕</p>	<p>就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している</p>	<p>労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している</p>	<p>労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない</p>	<p>労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している</p>	<p>労働契約締結時には明示していない</p>		
	①	2	3	4	5		
	(3～5については、改善が必要です)						
<p>2 就業規則</p> <p>就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者（パートタイム労働者を含む。）を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません（法第89条）</p> <p>また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません（法第106条）</p>	<p>常時使用する労働者は10人未満である。</p>	<p>常時使用する労働者が10人以上である</p>					
		作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない		
	1	②	3	4	5		
	(3～5については、改善が必要です)						
<p>3 所定休日</p> <p>所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません（法第35条）</p>	<p>週休2日制</p>		<p>週休1日制</p>		<p>その他</p>		
	完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下
	①	2	3	4	5	6	7
	(7については、改善が必要です)						

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
①	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

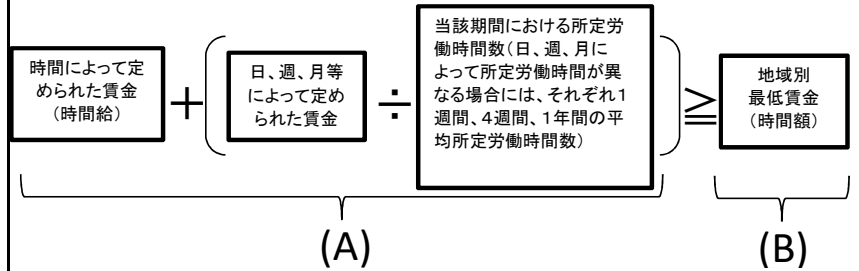
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
①	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	9	9	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	再就職支援とする

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	9	9	0	9	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	厚生年金基金に加入することにより年金の上積みを図る

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。